



NOBUKI TAKAMEN TRIO JAPAN TOUR in HIROSHIMA

JAZZ LIVE *from new york* 2024

7/20(土) くららサロンホール 3,500円 open16:30 start17:00
(1DRINK付)

7/21(日) 欧風料理 ブーゲン 4,500円 open17:00 start18:30
(FOOD,DRINK別)

For Tickets Contact @ にわと

TEL : 090-6432-1590

mail : jazz2810jazz@gmail.com



高免信喜（たかめん のぶき）：ジャズギタリスト/コンポーザー

1977年広島県広島市生まれ。2001年にアメリカに渡り、ボストンのバークリー音楽大学に入学する。2004年に同大学を首席で卒業し、活動の拠点をニューヨークに移す。

自己のグループでは、IRIDIUM JAZZ CLUB、BLUE NOTE NY、BLUES ALLEYなどに出演し、世界最大級のモントリオール国際ジャズフェスティバル、そのほか数多くのジャズ・フェスティバルからも招聘され出演する。ニューヨークを中心とした演奏活動だけでなく、北米やヨーロッパでのツアーも行い、2004年からは毎年日本ツアーも行っている。

これまでに、自己のレーベルから、オリジナル曲を中心とした8枚のリーダーアルバムを発表し、特に『THE NOBUKI TAKAMEN TRIO』はオールアバウトジャズ誌で5つ星を獲得し、「これまでに日本が輩出した最高のジャズギタリストであることは間違いないだろう。」と絶賛される。最新作の『LIFE IS NOW』は、ジャズギターの大巨匠、GENE BERTONCINIに「メロディーセンスやオリジナリティー、そして彼独自の表現力を感じることができる、心地よく聴きごたえのあるアルバムだ。」と評される。

演奏家としてだけでなく、2019年の全米ソングライティング・コンペティションのインスト部門で第1位を受賞するなど、作曲家としても高い評価を得ている。また、また、2023年夏にバークリー音楽大学のギター科で教鞭をとり、世界各地でジャズワークショップや学校訪問を行うなど、音楽教育にも尽力している。

2023年7月には、『ニューヨークでジャズ・ギタリストとして生きるために、ぼくが実践してきたシンプルなルール』（アルテス・パブリッシング）、そして今年の3月25日には、初のギター教則本『ギター指板把握のための「フィンガーボード・ビジュアライゼーション』』（シンコーミュージック）を出版するなど、執筆活動にも力を入れている。

オフィシャルウェブサイト：WWW.NOBUKITAKAMEN.COM



棚橋俊幸（たなはし としゆき）：ベーシスト

1978年岐阜県生まれ。トランペット奏者である父を持ち、音楽環境に恵まれて育つ。名古屋大学入学後、ジャズに興味を持ち、ベースを始める。大学卒業後、奨学金を受けてボストンのバークリー音楽大学へ。1年後に JOHN NEVES SCHOLARSHIP を受賞。在学中より東海岸を中心に様々なライブハウスやフェス、野外コンサートなどに出演し、ゲイリー・バートン、マイケル・ブレッカー、チャーリー・ヘイデン、小曽根真をはじめ、多くの著名ミュージシャンと共演。

これまでに、L'ARC-EN-CIEL、サラ・オレイン、武田真治、KENKEN、小倉唯、山崎育三郎、古代祐三をはじめ、数多くの著名アーティストをサポート。尺八、お箏を中心にしたグループ「アンサンブルリベルタ」では国内のみならず、ドイツ、カナダ、スコットランドなどの海外公演も行う。

現在は東京に拠点を、ライブ演奏、CM音楽やゲーム音楽のレコーディングなどの演奏活動と並行して、サウンドプロデュース/作曲/編曲も手がける。また、国内外での数々の現場経験を活かし、十数年の研究を体系的にまとめた『グローヴ脳を鍛える次世代トレーニング・メソッド』の普及に努める。



會川直樹（あいかわ なおき）：ドラマー

1976年茨城県生まれ。15歳からドラムを始め、学生時代はジャズ、フュージョンを中心にバンドで活動。その後、バークリー音楽大学の奨学金試験に合格し入学。

2004年、同大学を卒業、活動の拠点を日本に移す。現在は東京を拠点とし、様々なバンドのレコーディング、ライブサポートのほか、草月流生花とドラムの即興ライブを行うなど、精力的に活動。また、NYで活躍中のギタリスト、高免信喜グループの日本ツアーには2011年から定期的に参加。2014年にはグループでヨーロッパツアーも行い好評を得る。

ジャズライブについて

1セット50分×2セットの演奏構成となっております

演奏中は、飲食を楽しみながら、ジャズを楽しんでいただければと思います

食事及び飲み物の提供についてですが、演奏中はご提供できません。